

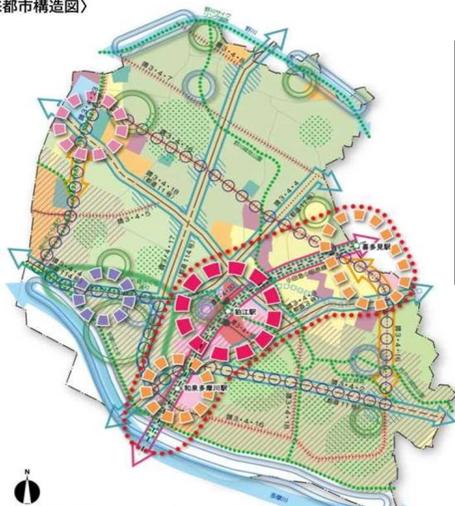
新規事業

国土交通省が取り組む「Project PLATEAU」に参画し、デジタル・トランスフォーメーションの推進等を実現するため、従来の基盤地図情報等の二次元地理空間情報システムデータをベースに、現実の都市空間を三次元の地理空間情報によって再現する「3D都市モデル」を整備し、まちづくりや都市計画分野をはじめとする多様な領域で活用します。

事業概要

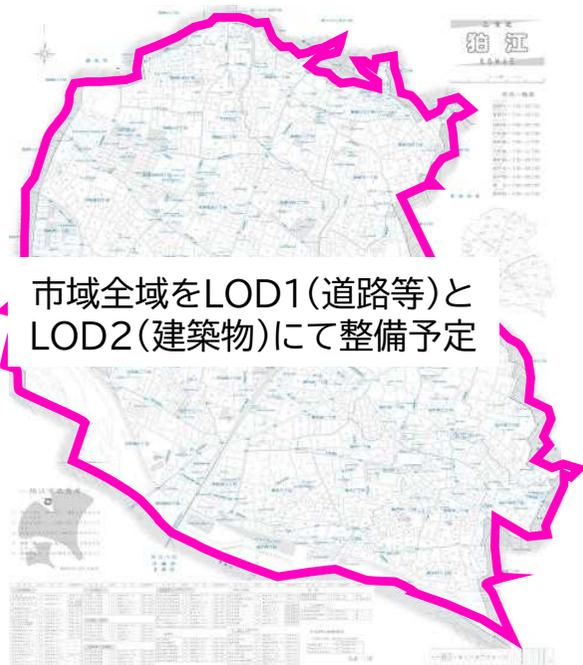
- ・3D都市モデルの整備
- ・建築物は、市域全域をLOD2まで整備する
- ・ユースケース開発は、東京都防災会議における被害想定を受け、火災延焼シミュレーションを行う

〈将来都市構造図〉



将来都市構造図
狛江市都市計画マスタープランより抜粋

【延焼シミュレーション】
大規模延焼等にいたる経過の立体的な見える化を図り、市民参加・市民協働により、具体的な災害対策の検討を行う。



市域全域をLOD1(道路等)とLOD2(建築物)にて整備予定

3D都市モデル	
LOD1: 建物形状+ 高さ情報	LOD2: LOD1+ 屋根形状



【問い合わせ】 狛江市 都市建設部 まちづくり推進課長 松野
TEL:03(3430)1111 (内線2545)